

飛騨匠の技・こころ

岐阜県
高山市

飛騨匠を
感じる
宿泊施設

世界に通じる
伝統の技術を紐解く旅へ

日本遺産の
構成文化財も
チェック！

歴史をめぐる
モデルコース



有道杓子
CASA CUMU

ナタやカンナで
削り出す
ホオノキの杓子

濡れたり
乾かしたり
でも
割れにくいので
使いやすいです

①大きさが3種類ある丸カンナを使って削っていく

①職人：木下利一さん

西洋の家具技術×飛騨匠の伝統技法が生んだ 美しい飛騨の家具

人々の生活が西洋化するにつれ、飛騨でも匠の技を生かした椅子や
テーブルといった木製家具づくりが行われるようになった。



木目が対称になるようにデザイン
されたブックマッチテーブル

大正時代、飛騨匠の職人技術と西洋の曲げ木という技術が融合して椅子づくりが盛んに行われるようになったことから、飛騨高山は家具の町として成長した。色や木目、形など木ごとの特性を生かす、独自の技術によって生み出される美しい家具は「飛騨の家具」として国内トップクラスの人気だ。市内には飛騨木工連合会に所属する事業者が25社あり、飛騨の家具を全国に広めている。



飛騨木工連合会HP

ここで買える

雄子舎 Gallery
きじやぎやらー

③ 0577-34-5674 MAP P12C1

丹生川町の木地屋溪谷近くにある家具工房の直営店。木の外側の形状を利用した耳付きテーブルなど、木の素材感を生かした無垢材での家具づくりが特長。

④高山市本町2-52⑤JR高山駅から徒歩10分⑥10～12時、13～18時⑦火・水・木曜、ほか不定休あり⑧なし

①工房での製作の様子

②大型家具のほか、一輪挿しなどの小物もある



旅行中にすぐ使える
現地決済型
ふるさと納税

飛騨信用組合では、高山市・飛騨市のふるさと納税の返礼品として、電子地域通貨のさるぼコインアプリで決済に利用可能な「ふるさと納税ポイント」を提供。アプリからふるさと納税をすると、返礼品の「ふるさと納税ポイント」をすぐ受け取れる。レストランやカフェ、ショップなど加盟店も多いので、ぜひ利用してみてください。
⑨詳細は→P12

利用可能店舗は
このステッカーが
目印！



現代に
生きる

飛騨匠の技術

1300年余の歴史をもつ飛騨匠。もともとは建築技術として磨かれたが、彫刻や漆器などさまざまな木工ジャンルに派生し、その技が現代にまで受け継がれている。



木目が美しい
イチイの根付彫刻が
はじまり

一位一刀彫



樹齢400～500年の
貴重なイチイの木を
吟味して用いています

①店主：津田亮友さん(右)・亮佳さん(左)

①彫刻刀ごとの彫り方を生かすのが一刀彫りの特徴

約400年前、大工が献上したサワラの盆の木目の美しさを生かすため、金森重近（茶道宗和流の祖・宗和）が透明な漆で仕上げるように命じたことがはじまり。透漆に艶を出すための油分を加えた「春慶漆」を用いるのが特徴で、素材選びから木地作り、塗りにまで高度な技術が求められる。

ここで買える

こくわ春慶
こくわしゅんけい

③ 080-2652-5882 MAP P12C1

漆器の製造元直営のショップ。伝統的な春慶塗の器は木目の具合によってひとつひとつ表情が異なるので、実際に目で見て購入できる。

④高山市下三之町19 右衛門横町内⑤JR高山駅から徒歩10分⑥8時～14時30分⑦不定休⑧なし



①宮川朝市の通りに面した右衛門横町内にある

②重箱やお盆から茶道具、カップ類まで種類が豊富

飛騨春慶

透明感のある春慶漆で
木地の美しさを見せる



木地へのこだわりが
飛騨春慶の
美しさの要です

①店主：小桑利八さん



飛騨匠の歴史年表

| 時代 | 年号 | 国の出来事 | 飛騨の出来事 | 時代 | 年号 | 国の出来事 | 飛騨の出来事 |
|--------|-------|---------|---------------------|--------|-------------|---------|------------------------|
| 古墳時代 | 239ころ | 魏志倭人伝 | 古墳造営が始まる | 安土桃山時代 | 1588 | 関ヶ原の戦い | 高山城築城開始 |
| | 500年代 | 仏教伝来 | | | 1600 | | |
| 飛鳥時代 | 645 | 大化の改新 | 『日本書紀』に飛騨匠に関する記述がある | 江戸時代 | 1603 | 江戸幕府の成立 | |
| | 701 | 大宝律令の発布 | | | 1612 | | 飛騨春慶初見 |
| 710 | 平城京遷都 | 1692 | | | 飛騨国幕府直轄地となる | | |
| 奈良時代 | 718 | | 1695 | | | 高山城破却 | |
| | 746ころ | | | | 1821 | | 国分寺三重塔再建 |
| 平安時代 | 794 | 平安京遷都 | | 明治時代 | 1867 | 大政奉還 | 高山祭屋台が現代に近い形に一位一刀彫が始まる |
| 鎌倉時代 | 1185 | 鎌倉幕府の成立 | | | 1876 | | 岐阜県となる |
| 室町時代 | 1347 | | 安国寺創建 | | 1879 | | 日下部家住宅完成 |
| | 1408 | | 安国寺経蔵建立 | 1907 | | 吉島家住宅完成 | |
| | 1467 | 応仁の乱 | このころ阿多由太神社本殿建立 | 大正時代 | 1920 | | 飛騨の洋家具づくりが始まる |
| 安土桃山時代 | 1582 | 本能寺の変 | | 昭和時代 | 1936 | | 高山市誕生 |



近代の2大匠 水間一門・松田一門

江戸時代以降、代々木工を職とする一門が誕生。そのうち飛騨権守・藤原宗安直系とされ、4代にわたり「水間相模守」を名乗った水間一門と、江戸時代前半から活躍し、優れた彫刻を施す流派として知られた松田一門がある。各一門の流れをくむ近代民家の代表作はこちら。梁のかけ方の違いに注目して。

水間一門の西田伊三郎が建てた
「吉島家住宅」

棟まで通った大黒柱に大梁がかけられてあり、広々かつ繊細な空間を演出している。



松田一門の川尻治助が建てた
「日下部家住宅」

横架材の大梁を大黒柱が下から支えている。躍動感ある梁組が特徴的。



知っておきたい！ ストーリーを紐解く キーワード

飛騨匠

豊富で多彩な森林資源に恵まれていたことから木の種類ごとの性質を見極めて、それを生かすのが飛騨匠の木工技術。鎌倉時代に飛騨工制度が終了したあとも、全国で建築活動を行っていた。

匠の技を見に行こう

中世の建造物を見るなら国府地域へ。江戸時代以降の近代建築は、城山公園周辺の寺社や古い町並周辺の町家などで見ることができる。伝統的工芸品は店先などで製作風景を実際に見学できるところが多い。市内に点在する歴史的建造物や伝統的工芸品をチェック！

飛騨匠の技を代表する国指定の伝統的工芸品「一位一刀彫」

飛騨工制度

養老2年(718)に制定された『養老令賦役令』の斐陀国(飛騨国のこと)条に、庸・調の代わりに年間100人ほどの匠丁(技術者)＝飛騨工を都へ派遣することが定められていた。全国でも飛騨国だけに定められていた制度だ。



飛騨匠について書かれている「飛騨守内匠流秘事抜書」



飛騨匠の技・こころ サクッと丸わかり！

日本
遺産

1300年前から現代まで、大切に守り継がれてきた飛騨匠の技術とその心。日本遺産に認定されたそのストーリーを知れば、この地に伝わる文化をより深く理解できる。

Q.飛騨高山って どんなところ？

A.江戸時代に
城下町として栄え
今もその面影が残る町

飛騨の歴史は古く、古代の文献に登場。天正16年(1588)、金森長近が築城し城下町を形成したのが、現在の高山の町の基盤となっている。元禄5年(1692)から幕府の直轄地(天領)となり、江戸の影響を強く受けた独自の文化が確立された。



上町、下町の三筋は城下町の町人地であった



Q.飛騨匠の技・こころはどんなストーリー？

A.飛騨の豊かな自然により磨かれた職人の技が、
高山の歴史を紡いでいる



高山祭屋台に施された一位一刀彫

Q.ストーリーを構成する 文化財はいくつあるの？

A.構成文化財は45！
そのすべてが高山市内に点在

飛騨には奈良時代以前の古寺が14カ所以上あり、古代より高い建築技術をもっていたことから、奈良時代に全国で唯一、税の代わりに木工技術者を都へ派遣する「飛騨工制度」があった。飛騨の山林は利用できる樹木の種類が多く、多様な性質の木材を使いこなす技術が磨かれたことや、冬の厳しい環境で育まれた寡黙で実直な気質が飛騨匠の技と心であり、そして高山の文化の基礎となっている。飛騨匠の残した作品は、社寺建築や高山城、町人文化の発展とともに生まれた町家や祭屋台、飛騨春慶をはじめとする伝統工芸など、多岐にわたっている。

樹齢約1200年の飛騨国分寺の大イチョウ

構成文化財は城下町の様子を残す古い町並のある高山市街地周辺と、北へ8kmほど離れた国府町に集中。国府町には安国寺経蔵などの中世の寺社が点在。市街地には史跡や高山城ゆかりの建造物、町家建築などが見られる。



Q.日本遺産って何？

A.文化庁が認定した
日本の文化・伝統を語る
ストーリー

日本各地で受け継がれている文化や風習。気候風土や人々の知恵と努力の積み重ねが、建造物や遺跡、祭り、芸能、食といった形で残っている。その価値ある各要素を「ストーリー」で繋いだものを、文化庁が日本遺産として認定している。



GOAL



構成文化財
回転式の輪蔵をもつ
国宝の経蔵

Spot
6 安国寺経蔵
●あんこくじきょうぞう
☎0577-72-2173 MAP P12A1
室町幕府が諸国に設置した安国寺のひとつで、貞和3年(1347)創建。応永15年(1408)建立の経蔵は飛騨唯一の国宝建築。内部の輪蔵は心柱を中心にスムーズに回転し、ひと回しすると納まる経典を全て読んだのと同じ御利益があると言われる。
④高山市国府町西門前474④JR飛騨国府駅から車で10分④経蔵拝観9～17時(冬期は～16時)※見学は要事前予約④不定休④拝観500円④30台



④禅宗様建築の経蔵屋根は柿葺き
④経蔵内部の輪蔵は国内現存最古の遺構

車で
22分

飛騨匠の歴史をめぐるモデルコース♪

中世から現代までの匠の技を
実際に見たり、学んだり、
体感できるおすすめのスポットを
車でめぐるコースを紹介。
この地で受け継がれる
文化の素晴らしさに浸ってみよう。

START

Spot
1 ミュージアム飛騨
●みゆーじあむひだ

☎0577-37-6111
(飛騨・世界生活文化センター)
MAP P12A3
飛騨の木工の歴史について学べる施設。常設展示は、飛鳥時代から現代までの「飛騨の匠」の歴史、大正時代からの「飛騨の家具」の歴史、約100脚の椅子を並べた「現代の飛騨の家具」の3フロアからなる。
④高山市千島町900-1④JR高山駅から車で15分④10～18時(最終入館は17時20分)④火曜(祝日の場合は翌平日)④入館500円④462台

④「現代の「飛騨の家具」の椅子は座り心地が試せる



④飛騨匠が建築に携わったとされる平城宮朱雀門の1/10復元模型

車で
12分

④工場見学・木工雑貨づくりは平日の10時～、14時～の2回開催(所要2時間、④3300円～、5日前までに飛騨高山旅ガイドHPより電話かメールで予約)

Spot
5 高山祭屋台会館
●たかやまつりやたいかいかん

☎0577-32-5100 MAP P12C1
「秋の高山祭」と呼ばれる桜山八幡宮の例大祭「八幡祭」の祭屋台が一年を通して見られる。11台ある屋台を4台ずつ年に3回入れ替えながら展示。木工や塗り、彫刻、金具など多彩な技術を集結させた豪華な屋台に見入ってしまう。
④高山市桜町178④JR高山駅から徒歩20分
④9～17時(12～2月は～16時30分)④無休
④入館1000円④50台



④重さ2.5tの優美な大神輿(右)は常設で展示

車で
3分

④桜山八幡宮の境内にある

Spot
4 料亭 洲さき
●りょうてい すさき

☎0577-32-0023 MAP P12C2
寛政6年(1794)の創業より、茶道宗和流の祖・金森宗和が好んだ30品からなる本膳を口伝で継承。そのうち11品に絞った宗和流本膳(1万5730円)やさらに簡略化した味結(ランチ1万285円～)で味わえる。
④高山市神明町4-14④JR高山駅から徒歩12分④11時30分～14時、17時～(最終入店19時)④不定休④6台



④主屋など3棟が国の重要文化財に指定

車で
6分

Spot
3 雲龍寺鐘楼門
●うんりゅうじしょうろうもん

☎0577-32-4323 MAP P12C1
応永2年(1395)、能登総持寺の禅師・了堂真覚によって開山された曹洞宗の古刹。慶長6年(1601)に金森長近より賜った「黄雲閣」がのちに鐘楼門となったと『高山市寺院由緒記』に記されている。
④高山市若達町1-86④JR高山駅から徒歩20分④境内自由④15台
④中央通路の両側が入り込みになっている



高山城の建物が元となっている門

構成文化財

市街地を歩いて散策

JR高山駅から徒歩圏内の距離で
飛騨匠の技・ところを感じられるコースはこちら。

Spot

4

☎0577-32-0072
MAP P12C1
「くさかべんいかんくさかべんいかん」

徒歩
10分

Spot

3

☎0577-36-1011
MAP P12C1
「飛騨・高山観光コンベンション協会」

徒歩
すぐ

Spot

2

☎0577-70-8290
MAP P12C1
「ひだかやままつりやたいかいかん」

徒歩
10分

Spot

1

☎0577-32-1395
MAP P12C1
「ひだかやままつりやたいかいかん」

江戸後期から明治年代の
庶民の生活用具などを展示



④飛騨高山を訪れたら必ず行きたい場所

④体験スケジュールはHPを確認を



④飛騨匠の祖とされる木鶴大明神と飛騨権守藤原宗安の像を安置

日本最古の浄土真宗本堂建築
照蓮寺本堂 ●しょうれんじほんどう



700年前～
中世社寺建築群

☎ 0577-32-2052 MAP P12C2 ①緩やかな曲線の屋根が室町時代の建築美を伝える

永 正年間(1504～21年)建立、浄土真宗寺院最古の本堂建築と伝わる建物。旧荘川村中野（現在の高山市荘川町）にあったが、御母衣ダム建設のため昭和33年(1958)から2年かけて移築された。1本の太杉で建てられたと伝わる書院造りの御堂で、長さ7間の梁や緻密な木目の板材など優れた点が多い。

④高山市堀端町8⑤JR高山駅から徒歩20分⑥⑦境内自由(本堂内拝観不可)⑧なし

国内最古の江戸時代の米蔵
高山陣屋（御蔵） ●たかやまじんや(おんくら)



400年前～
高山城とゆかりの建築群

☎ 0577-32-0643 MAP P12C2 ①高山城三ノ丸に米蔵として建てられたものを移築

高 山陣屋内にある年貢米を収めた蔵で、年代、規模ともに国内有数。飛騨匠によって建てられた高山城の米蔵を、城が取り壊される元禄8年(1695)にこの地に移築した。四隅の柱が上方でやや中心に向かって傾いている“四方転び”と呼ばれる形状で、傾斜のある壁面や通風の隙間などに飛騨匠の技が見られる。

④高山市八軒町1-5⑤JR高山駅から徒歩10分⑥8時45分～17時(16時30分閉門)、11～3月は～16時30分(16時閉門)⑦無休(臨時休館あり)⑧入場440円⑨なし

まだまだある**構成文化財**

紹介したもの以外にも、構成文化財のなかには国や県などの重要文化財や天然記念物に指定されているものが多数あるのでぜひ訪れてみたい。



日本遺産ポータルサイト
飛騨匠の技・こころ

富士社社殿

●ふじしゃでん

MAP P12B3



神明神社絵馬殿

●しんめいじんじやえまでん

MAP P12C1



荒城神社本殿

●あらかじんじやほんでん

MAP P12B1



東照宮本殿

●とうしょうぐうほんでん

MAP P12A3



国分寺三重塔

●こくぶんじさんじゅうのとう

MAP P12C1



阿多由太神社本殿

●あたゆたじんじやほんでん

MAP P12A1



※一般公開はなし

法華寺本堂

●ほっけじほんどう

MAP P12C1



素玄寺本堂

●そげんじほんどう

MAP P12C1



熊野神社本殿

●くまのじんじやほんでん

MAP P12A1



※一般公開はなし

高山城跡

●たかやまじょうあと

MAP P12C2



大雄寺鐘堂

●だいおうじしょうどう

MAP P12C1



田上家住宅

●たうえけじゅうたく

MAP P12C2



ひだのたくみ
飛騨匠の技・こころ
構成文化財をチェック!

日本遺産「飛騨匠の技・こころ」のストーリーを語るうえで不可欠な重要な文化財・45点が“構成文化財”として位置づけされている。その中から主要なものをご紹介します。



①麒麟台は下段に名工・谷口与鹿の彫刻が見られる

➡何台もの屋台が引き揃う様子は圧巻

日 枝神社の例大祭・通称「春の高山祭」に12台と桜山八幡宮例大祭・通称「秋の高山祭」に11台の屋台がある。江戸型の山車を祖形に上方の装飾やカラクリを取り入れて成立している。町人の美意識とそれを表現する職人の技術により、多くの鋳金具や彫刻で飾られたその姿は「動く陽明門」と称される。



約350年前～現代
木を生かす伝統文化

飛騨匠の技術が集結
高山祭屋台

●たかやまつりやたい

300年前～
近世・近代の匠たち



水間一門の流れをくむ近代民家
吉島家住宅

●よししまけじゅうたく

☎ 0577-32-0038 MAP P12C1

飛 騨権守・藤原宗安の直系とされる水間一門の四代目に師事した大工・西田伊三郎によって、明治40年(1907)に建てられた町家建築。太い大黒柱が棟まで一本通った土間の梁組は、丁寧にカンナで仕上げ漆が塗られており、束と梁が整然と組まれた構造が美しい。日下部家と隣接し、それぞれに意匠の違いが見られる。
④高山市大新町1-51⑤JR高山駅から徒歩17分⑥9～16時(最終入館15時30分)⑦月・火曜(祝日の場合は開館)、不定休あり⑧入館500円⑨なし

⑥代々生糸や繭の売買、金融、酒造業を営んだ豪商の家



飛騨匠の建築様式を
そのまま残す

飛騨匠を体感！ おすすめ宿泊施設

重要文化財の離れや純高山町屋、旧遊郭建築といった貴重な建物を利用した宿泊施設は、匠の技が肌で感じられる特別な空間。いずれも小さな宿なので早めに予約を。

宮川沿いにある朝市に見える宿です。料理旅館として市民に長く愛されてきたことで、奇跡的に建物が残りました。



◀ 宿主：南恒輔さん



◀ 見ごとな書院造りの床の間がある「松の間」
フォトグラファー：米谷 享

旅館 壽美吉

● りょかん すみよし

昭和25年(1950)より続く宿。大正期に建てられた純高山町屋造りの建物を利用しており、主屋の土間にある吹き抜けの梁組や黒漆喰で装飾された土蔵など、建物の随所に飛騨匠の高い技術が見られる。

☎ 0577-32-0228
MAP P12C1

📍 高山市本町4-21 📍 JR高山駅から徒歩15分 🕒 IN15時/OUT10時
📞 1泊2食付1万2650円～ 📍 6台

◀ 高山町屋造りの特徴である吹き抜けの梁組が見られる

フォトグラファー：米谷 享



遊郭建築を
引き継ぐ

◀ 「竹の間」には天井に竹があしらわれている

旅館 かみなか

● りょかん かみなか

☎ 0577-32-0451 MAP P12C1

明治21年(1888)築で、国の登録有形文化財に登録された遊郭建築。「松の間」には柱に松の木を、「千鳥」には波に千鳥の彫刻を施すなど客室名にちなんだ素材やモチーフを用いており当時の大工の遊び心が感じられる。

📍 高山市花岡町1-5 📍 JR高山駅から徒歩3分 🕒 IN16時/OUT10時
📞 1泊朝食付1万1550円～ 📍 8台

◀ 廊下には建築当時のままの手すりが残る



重要文化財建築の
離れに泊まる



◀ 土間に和室が並ぶのは高山の伝統的な間取り

飛騨高山の宿 谷屋

● ひだたかやまのやど たにや

☎ 0577-32-0072 MAP P12C1

国指定の重要文化財「日下部家住宅」(→P7)に隣接する文化財民家を改修した宿泊施設で、1日1組限定。歴史的建造物に現代の飛騨の大工や木工職人の仕事加わり、新匠の匠の技が融合した空間になっている。

📍 高山市大新町1-55 📍 JR高山駅から徒歩15分(送迎あり) 🕒 IN15時/OUT12時 📞 素泊まり1棟15万4000円～ 📍 2台

日下部家にお招きしたお客様としてお迎えしています。高山の風情や美しい自然を感じながらお過ごしください。

◀ 宿主：日下部勝・暢子夫妻

◀ 格子が美しい町家で、暮らすように滞在できる



注目TOPIC

日本遺産「飛騨匠の技・こころ」が NFTアートに

日本遺産の構成文化財をNFTアートという形で手に入れよう。
まずは、詳細や貴重なインタビュー記事も掲載している「HISTORY collabo ID」をチェック！

HISTORY collabo ID
日本の心を知る。未来のKeywordを得る。



NFTアートとは？ | デジタルアート作品を、ブロックチェーン上に登録し、所有権を明確にする技術。これにより、デジタルアートに希少性が生まれ、価値が確立される。

構成文化財のNFTアートを手に入れて特典をゲットしよう



地元出身のフォトグラファーが撮影した
2つのNFTアートを無料で入手すると
【日下部民藝館】&【高山祭屋台会館】が
入館料割引に

※特典利用期間は
2025年3月31日までとなります。



HOW to GET!

① まずは ポスターを探そう

次の場所に掲示されている
ポスターを見つけて、NFT
アートを手に入れよう。

- ・中橋観光案内所
- ・飛騨高山
にぎわい交流館大政
- ・飛騨高山まちの博物館
- ・飛騨高山観光案内所
(JR高山駅前)

② スマホでNFTアートを取得

①
ポスターのQRコード
をスマホで読み取る



③
アカウントと連携後、
再度①のQRコード
を読み取る



②
専用サイトでアカウ
ントを作成



④
NFTアートは2つ
あるので、同様のQ
Rコードで行う



③ お得に入場

日下部民藝館・高山祭
屋台会館の入場券販売
窓口で、②で取得した
各施設のNFTアートを
それぞれ提示すると入
館料が200円割引に！

200円
割引！

※特典利用期間は2025年3月
31日までのキャンペーンとな
ります。

特別体験付き！
有料NFTアートを限定販売



◀ 飛騨高山の宿 谷屋

有料NFTアートを1枚購入で
【飛騨高山の宿 谷屋】(→P11)の
貸切宿泊を特典としてご提供！

(平日素泊まり、2名様まで)

※特典の利用期限：2026年12月31日まで。※宿泊のご予約は直接「飛騨高山の宿 谷屋」までお申し込みください。
※ゴールデンウィーク/お盆/年末年始の特殊日を除く、平日でご予約いただけます。

※NFTアートの販売期間は無料・有料ともに2024年12月17日～2025年12月16日。予定枚数販売次第終了。



What's さるぼぼコイン

「さるぼぼコイン」は飛騨地域限定の電子地域通貨。高山市・飛騨市・白川村にある「さるぼぼコイン」加盟店、約2000店舗で利用できます。

さるぼぼコインを
CHECK!



高山市 旅先 de ふるさと納税

さるぼぼコインアプリからクレジットカードなどでふるさと納税をすると「**高山市ふるさと納税ポイント**」を返礼品としてすぐに受け取れる。受け取ったポイントは高山市内の一部のさるぼぼコイン加盟店にて、食事や宿泊、買い物などの支払いに利用が可能。

アプリをダウンロード

アプリから寄附

すぐにポイントがアプリへ

加盟店で利用



高山市ふるさと納税ポイントの利用可能店舗など詳細はこちら→

ふるさと納税で
こんな商品が購入できます!

ブックマッチテーブル
クルミ天板W1800 2本脚
42万4050円
(雉子舎Gallery)



ふくら雀
(大)5800円、(中)2700円
(津田彫刻)

